

特別研究「次世代 e-learning に関する研究」
第 7 回次世代 e ラーニングに関する研究ワークショップ in 水上温泉
「生体情報の活用と Learning Analytics」
日時: 2016 年 9 月 9 日 (金) 13:00 ~ 10 日 (土) 12:00
会場: 水上ホテル聚楽 (水上温泉)「会議室 : 扇」

【9 月 9 日 (金)】



開会挨拶：中野美知子（早稲田大学 教務部 参与（英語教育担当）・名誉教授）



第 5 回全体会議（その 1）

「本年度の活動計画とお願い」 平澤茂一（早稲田大学 理工総研 名誉教授）



テクニカルセッション(1)「時事英語文読解過程のログ分析と教室運営への示唆」
講師：中野美知子(早稲田大学 教務部 参与（英語教育担当）・名誉教授)



「Outlay for an Interactive ELearning Suite」

講師：Enriquez, Guillermo（早稲田大学先進理工学部・助教）
吉田諭史（早稲田大学グローバルエデュケーションセンター・助教）



テクニカルセッション(2)「まつだいサイエンス講座」における学習分析
「高校生を対象とした学習時の閲覧編集履歴と生体情報の収集とその分析」
講師：梅澤克之（湘南工科大学 工学部 准教授）
齊藤友彦（東京都市大学 知識工学部 教育講師）



「Scratch を用いた高校生向けプログラミング教育における学習者の思考パターン分析」
講師：中澤真（会津大学 短期大学部 准教授）

【9月 10日（土）】



特別講演「コンピュータ基礎技術として知っておきたい次世代 IT 技術
～コンテナ型仮想化/MachineLearning/UnifiedCommunication」
講師：近藤知子（ソフトバンクモバイル（株）IT イノベーション本部）



自由討議「ラーニングアナリティクスに基づく ICT 教育の次世代モデルに関する研究」
コーディネータ：中澤真（会津大学 短期大学部 准教授）

【感想】

1 日目は、テクニカルセッション(1)では、中野先生による「時事英語文読解過程のログ分析と教室運営への示唆」および、Enriquez, Guillermo 先生と吉田先生による「Outlay for an Interactive ELearning Suite」の発表があった。また、テクニカルセッション(2)では、8 月 17 日～18 日に開催された「まつだいサイエンス講座」における学習分析に関する 3 件の発表があった。

2 日目は全体会議（その 2）として特別講演「コンピュータ基礎技術として知っておきたい次世代 IT 技術と題して、ソフトバンクモバイル近藤様より、コンテナ型仮想化, Machine Learning, Unified Communication についてわかりやすく解説いただいた。最後の自由討議では、中澤先生のコーディネートにより「ラーニングアナリティクスに基づく ICT 教育の次世代モデルに関する研究」と題し関連する科研費への応募戦略について議論が展開された。

2 日間を通して今回のワークショップのタイトルである「生体情報の活用と Learning Analytics」に関して参加者間の情報共有および知識の向上がはかれたと確信する。

また、今回は初の試みとして前回までお世話になっていたホテルから新たなホテルに変更した。食事の質や懇親会の手配、その他の事前準備の支援など、とても親切に対応いただいた。参加者にとって満足度は高かったものと思われる。

梅澤 記